草を刈りれ	かじかはね	テーブルのばあちゃん	川あそび い	白球で 朝なつぞらの	気を付ける	一粒に 田谷 おお	顧見れば 忘	孫とやるん	キラキラムなつのゆき	心親元をとけ	生き物の	青空に 芸つちのなか	子の背中は	順ってる際	つり勝負 夏休み も	見栄を張る	子供達した	ねておきて夏休み ウ	ピーチでは	しゃんぎり 屋台乗り	つ ふ じ い 山 は	朝起きて	かわいいな	祇園祭 登屋台のり	絆部	8	点点	被 祭 品
おいしい野菜を 孫たちへんの 早朝草かり めざましだ	4 川の中の カメレオン 真っ黒になる かじかとり	〉 上は野菜の 楽園だんの 畑は野菜の 宝箱	息子の笑顔 焼けた肌いっぱいとったよ これカジカ	親子の絆 深め合う	ワメネ ベストに浮き輪 しずまないつ そこは水深 五十メートル	思いがこもる 義父(ちち)の汗お米の数は 感しゃの数	鬼れ のて 顔あ	花火の煙 目にしみるんと いっしょにはなび たのしいな	と 輝く雪と 子の笑顔き さむくないぞ そりのりだ	よそに我が子の したり顔はなれて学ぶ 一人立ち	命の尊さ 学ぶ夏ン 毎朝えさやり ぼくたんとう	芋掘る子らの 虹の汗か おいもがいっぱい かくれてる	大人顫負け 釣る姿は 大物ぜったい つりあげる	世界の平和 復興を願いがかなう 星を待つ	川は負けるが 海は勝つあじ釣り勝負 父負けた	◎ 孫の足音 ジーンとくるんの 長ぐつわたしも ぴったりだ	おなかいっぱい 親出番ュー おにくジュージュー いいにおい	て テレビ見てたら 二学期に立てた目標 腰砕け	6 炭酸ふき出し 母ギョギョギョの 魚が速くて ギョッとする	yの 笛に呼ばれて 子がかけるみんなでかけ声 さけんでる	のりこえこの夏 強くなる! よそうい上に つらかった	残さず食べて うれしいね眠気すっきり 朝ごはん	な こうら丸めて ダンゴムシ どこにあるんだ ダンゴムシ	我が子のために 押す屋台 いっしょうけんめい 声を出す	◎昨年度まで	のおしくも 質		スマ
伊南小	伊南小	舘 岩 小	館岩小	館岩小	荒海小	荒海小	荒 海 小	荒 海 小	荒 海 小	桧沢小	桧沢小	桧沢小	田島二小	田島二小	田島二小	田島二小	!田島二小	田島二小	田島小	田島小	田島小	田島小	出島小	田島小	のユニーク賞	みなさんに読んでほしい作品です。おしくも 第一次選考に選ばれな		1
祖五母年	三 年父	祖六母年	三 母年 赤赤	二 父年	六 年父 悔悔	五母年	五 母年 阿阿	祖一父年渡渡	中 母年 大大	五 母年	四 母年 平平	祖一母年	五 母年 村村	五母年	四 年父	祖三父年小湯	二 母年 山山	二 年父 星星	四 母年	三 母年 舟舟	三 父年 湯湯	三 母年 星星	二 母年 寺寺	二 父年 猪猪	から名	作品でする		
場場一	小人。	平明輝		本 結 治 翔	塩塩生 白麗	木下 紀隆	[久津 佳世	位部 英大	八竹 賽菜	金井 正南太	-野 雅代土	星 時子 理名	河川 幸愛 子斗	知啓枝太	悠良義	掠 反雄菜	田 姫香	彩花郎	塩生 文子	7.木 東江	新田 野心 史道	型を対とみ	b島 潤子 大島 小百合	現 現 別 別 別 別 別 別 り り り り り り り り り り り り	◎昨年度までの「ユニーク賞」から名称を改めました。	でほしい作品です。		
雑念が 消える参道 伊勢の杜おみやげと 思い出いっぱい 伊勢路旅	常連校 本当の敵は プレッシャーグローブに 魂込めた 県大会	舞台袖 太鼓演舞で 胸躍る和太鼓で 得られた絆 仲間の和	あふれてる 選手の笑顔 金メダル 歓喜する 我が子の思い そのままに	のど渇き トマトほおばり ひと休みいも堀りで 疲れた後の ふかしいも	家族との 会話で和む 我が心祇園祭 福島の元気 よみがえる	いつの間に あなたの顔も 中玉にこのスイカ 私の顔より 大きいよ	間違いの ないよう辞書は 辞書をひくママは辞書 知らない言葉 教えてくれる	成長し 大きな実になれ 子どもたちお母さん とれたてトマトは おいしいね	大根を まきし手伝い 孫の手でだいこんよ ぼくの足より ふとくなれ	ママ作る トマトジュースは 天下一品毎日元気! 100%(パー)トマトで ジュース三昧	地元(じも)ピーに 劣らずとけこむ 娘かな海の中 クサフグ見つけて 追いかける	にぎやかな 声におどろき とぶ蛍夏の夜 ほたるが来るか まちかまえ	六年目 工夫加えた 論し方宿題は 母の助言で やる気出す	助かるな これがあるから 朝起きるねむいのに ラジオ体操 行かなくちゃ	流れ星 メガネがなくて よくみえずお空から ほしがいっぱい ふってくる	ごはんだよ 我が子の寝顔に 癒やされる夕はん前 プールでつかれて ねちゃったよ	暗やみに 手の中ひかり 孫の笑みカワニナを あつめて早く ホタルこい	反抗期 ホルモンのせいと 言い聞かせアレやれと 言われず快適 お留守番	響き良し 和太鼓叩く 細い腕汗ながし 父に教わる 太鼓道	炎天下の 遊園地20℃が ここちよい~パパママの めがねまつしろ おもしろい	心配を よそにあぜ道 かっとばす自転車の 補助輪取れて うれしいな	金メダル 仕事帰りに 家事する母へがんぱる娘(こ) あなたは母(わたし)の メダリスト	ほほえまし ねこよりましだ うちのぼくばくがやる ちゃわんはこびは とくいです	だいじょうぶ まだこのアイスは 三本目ちょっと待て いったいどれだけ 食べるんだ?	手伝うと 野菜とらずに トンボとり夏野菜 ぼくもとりたい おじいちゃん	夕飯は 二人の傑作 冷製パスタ楽しかった トマトの湯むき またやりたい	茜色 親子の影が 笑いあい「これなんだ?」 スカイツリーの 長い影	任せてね 絆野菜で 腕ふるう畑はね わたしとじいの ひみつき地
檜 沢 中	檜沢中	田 島 中	田 島 中	田 島 中	田 島 中	明 和 小	明 和 小	明 和 小	朝日小	朝日小	朝日小	朝日小	只 見 小	只 見 小	只 見 小	只 見 小	檜枝岐小	楢原小	楢原小	楢原小	楢原小	江川小	江川小	江川小	旭田小	南 郷 小	南 郷 小	南 郷 小
一 母年	_ 父年	三 父年	二年父	一 母年	_ 父年	六 母年	大 母年	二 母年	祖四 父年	四年母	四 父年	四日年	六 母年	六 母年	二 母年	二 母年	祖五父年	六 母年	五 父年	母年	母年	六 年母	父年	_ 年父		五 母年	五母年	母年
平平 野野 文大	星星 忠伶 奈	稲大川川潤桃	利利木木成和	星星 栄楓 子華	土土橋橋	平平野野	宇宇野利心	平平 野野 祥七	堀堀 金金 太康	目目黒黒き奈	藁藁 谷谷 友花	渡部 沙織	新新國國	佐佐藤藤美央	目目 黒黒 径夏	小小森森沙佑	星星 勇雪 衣	佐藤	岩岩澤澤修空	渡渡部薫眞	渡渡部み桃	星星 奈裕 緒子	佐佐藤藤一兼	五五十十嵐嵐	室室 井井 三悠	梁梁 取取 美友	大大 桃桃 ち航	
江地	- <u>></u> * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	佳 Kan	貴幸		也	子菜	江晴 子	子帆	一太	ら々り子	活	織空	利	由崇紀	子穗	耶衣 香奈	花	大		平	ゆ子 き		夫心	央基乃光	千佑 徳	晴菜	と せ	美梨花
SLの 響けよ汽笛 いつの日復旧の願いを込めて 列車乗る	い島 長 断	父の野菜 百利あっても 一害福島の名前を伏せて 届けます	のが 日支 々え	上を見て きれいな空が 笑っておもいのせ かみひこうきを か	虹が出て 復興見える 只見線七色の トンネルくぐる 只見	響かせよう 僕らの歌声 被災地花は咲く 立ち入り禁止 区域に	自に	山や川 自然が教える 命かないのちはね おみせにないよ	興部門	れない 一緒の舞台に 立休み これが最後の チー	さんに 内緒で探した プレ生日 子供の笑顔と プレゼ	なか るけ た	手を合わせ 子どもの成長 伝え墓参り 祖父母の思い出 よみが	灼熱の 太陽溶かす 夏の雪雪祭り 姉は働き 俺遊ぶ	何もせず 取れるはずない 金メ夢の中 オリンピックで 金メダ	孫たちと 団子を丸めて 先祖供養年一度 近況報告 墓参り	夢に見る 「五輪」で野球 子の姿気合い入れ 野球部みんな 「五厘」	去年より 短く感じる 夏休み忙しさも 楽しい時の 記憶へと	楽しみだ 今日の夕食 祖母の家まねれども 遠くおよばず 母の	夏終わり 新たな目標 新人戦リオ終わり 甲子園終わり 夏終わ	部活動 応援いくよ 愛車でね感謝して 洗車するから また来て	バス着いて 輝く笑顔に 安堵す初海外 離れて分かる ありがた	休みなし 大人の階段 はじまり夏休み「休み」がつくのに 休みが	岩鈴 のと	ぴっくりだ 母の身長 越したいつのまに 肩を並べて 背比	まけないぞ あにのスマッシュいい勝負 バドミントンで 弟	手の傷は イワナゲットの 敷川に行き イワナを見つけ 格	最終日 いつも残るの 通知表

下鄉中

下鄉中

南 南 会 津 中

南 南 会 津 中

舘岩井中中

荒海中

檜沢中

伊南小

伊南小

只 見 見 中 中 只 只 **檜** 見 見 枝 中 中 岐 中

明 江 和 川 小

南会津中

南田島中中

- 三
三
- 二
五
三
四
- 中年

日本年年日
日本年日
日本日
<t

南会津中

只見中